

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中野支部
機関紙 「みらい」
NO. 3994
19年9月27日(金)
Tel・Fax 095-828-1953

「反緊縮」で「半」失業ゼロ 新自由主義は終わった!

おはようございます。

選挙前、安倍首相は、「非正規雇用を無くそう」と言った。いま非正規で働いている人なら、これが口ばかりの選挙対策の言葉だったことはすぐわかる。しかし、国民はすぐだまされる。一例だが、選挙前、菅官房長官が「携帯料金半減」と記者会見でのべたが、選挙が終わってみると、料金は下がらない。ウソにだまされて、国民はがっかりだ。

しかし、今度の「非正規を無くそう」には、だれでも飛びつく。首相が言うからには、神の救いの言葉と聞こえても無理からぬことだ。当事者にとっては、今すぐ解決してほしい一番の課題だからだ。

先日、「ユニオン差別を許さない支援共闘会議」のなかで、県職員の非常勤労組の方が、「来年四月から非常勤職員は『県の任用職員』という名前前に変わる」といった。



これって、「県の職場で、非常勤がなくなる」となるとなると、名前が変わるが、これまでと大半の処遇は変わらないそうだ。

ところが言葉は生き物。首相が「非正規を無くそう」といえば、非正規労働者は期待する。当然だ。かつて、亀井郵政担当大臣が「十万人の正

社員化」のときと同じだ。

しかしだ。名称がどうであれ、いまも今後も、非正規雇用労働者の正社員との格差は歴然だ。その証拠に、裁判で格差を否定されても、郵政は就業規則を変えず、差別雇用契約を続けている。賃金や諸手当の格差は残る。これでは完全雇用とは呼べない。まさに実態は「半」失業状態だ。



ヒトラーは国内のユダヤ人の八十万人の公職追放令で首を切り、そのあと釜としてドイツ人の失業者を穴埋めし、雇用の救済をしたとする。

ましてや公務職場の非常勤の身分名称変更では、今度の法改悪で、労組法適用がなくなり、地方公務員法が適用され、労働基本権のスト権が奪われる。実態は改悪なのだ。本当の格差解消、非正規ゼロ・完全雇用には、正社員化、正社員化以外に基本的にある。ない。

ところで、この安倍首相の言動を聞いて、第二次大戦前のドイツのヒトラーの手法との酷似を思い出した。

当時、第一次大戦の敗戦国のドイツは、戦後補償で莫大な負債を抱え、国民の生活も困窮していた。

このとき、世界は一九二九年のアメリカー・ウォール街発

の金融大恐慌で、大混乱に陥る。この間隙をぬって、最初、泡沫候補だったヒトラーは反失業完全雇用を掲げ首相となる。

その結果、ナチスは圧倒的な国民の支持を得て、全権委任法を成立させ、国会放火事件をおこし、社民党や共産党議員(三〇〇名)の逮捕、議員剥奪で、独裁をなし、欧州侵略戦争へと入る。これが第二次大戦の歴史だ。

いま安倍が、異次元の金融緩和と金を市場に流し、経済の活性化、企業が世界一活動しやすき日本を作る、として、企業、資本(富裕層)のための政治、経済の政策を続けている。



しかしその一方で、「賃金引き上げ」を経団連に求め、今雇用対策もとりはじめる。

これが、公務職場の非常勤の名称変更の法改悪で、任用

職員として、「非正規を無くした」という実績つくりと、その大看板となる。こうした当面の矛盾を糊塗する手法は、ヒトラーの手法を模倣している。要注意だ。

野党も新自由主義の緊縮路線と決別し、デフレ・景気解消、完全雇用、財政再建の一石三鳥の「反緊縮」路線に転換する必要がある。

「反緊縮」とは政府が財政出動で、国民、労働者のために、教育、医療、社会福祉、雇用のために金を使う政治路線だ。新自由主義の緊縮財政、自己責任論への対抗的な政策である。いま安倍がとる富裕層のための財政出動とは真反対の路線だ。

世界はいま、新自由主義の緊縮財政に対抗して「反緊縮」を掲げ、労働組合、リベラルの政治運動が大きくなりつつある。

この数年、アメリカの下院選挙での民主党の勝利と、イギリスの次の首相と目される労働党のコーピンの党首選挙勝利などだ。六千万人の欧州労連も「反緊縮」を掲げる。

この前の参議選では「れい

わ」の山本太郎現象が起きた。彼は欧米の「反緊縮」のスローガンを掲げ、当面は消費税5%を統一条件に、野党共闘を目指すとしている。



現在はオリンピック・バブルの好況が続くが、これが終わると必ず大不況だと噂される。消費税増税の影響も出てくる。いよいよ野党と労働組合が、国民の雇用と賃金を回復させ、非正規を無くす、「反緊縮」の政策で政権を取り返す。この政治の始まりの秋だ。

思えば今日、九月二十七日は一九四〇年に、日独伊の三国同盟が締結された日だ。ドイツのヒトラーと天皇制・軍部ファシズムが手を握り、世界制覇を目指す第二次世界大戦に突入する契機となった事件の日だ。

歴史をくり返さないためにも、半失業の非正規雇用を無くし、戦争の根となる社会不安をなくす。頑張るぞ。

■お知らせ■
今日(27日) 18時から、地区労の学習講演会。講師、中川弁護士。バスユニオンのたたかいなど。勤労福祉会館 どうかご参加ください。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員が正社員化を。めいめい、均等待遇。なんの差別も。ユニオンは労働法裁判に勝利したぞー